

第50回記念 盛岡芸術祭華道展に華道部3年生の代表3名が出品しました。

令和3年5月15日（土）・16日（日） マリオス展望室



< 作品名『感謝の樹』 >

高校生活最後の作品展だったので、これまで支えてくださった方々に感謝を伝えられるような作品にしたいという思いで生けました。まとまりを意識しながらも赤ガーベラを前面に出すことで、次のステージに向かって歩みだすイメージを表現することができたと思います。3年間の集大成として生ける機会をいただけたことをとても嬉しく思っています。本当にありがとうございました。

花材【ソケイ、スノーボール、赤ガーベラ、
かすみ草】



< 作品名『夏のおとずれ』 >

新型コロナウイルス感染拡大で、昨年からは作品を展示する機会が減っていたので、今回このような場で、たくさんの方々に作品を観てもらうことができ、とても嬉しいです。

この作品は、淡い色のひまわりがきれいに見えるように生けることを意識しました。他の方々の作品を観て、勉強になりました。参加させていただき、ありがとうございました。

花材【雲竜柳、ひまわり、モンステラ
アリストロメリア】



< 作品名『満月に咲く』 >

この作品は、ダリアの華やかさと丹頂アリウムの独特なうねりの調和を意識しました。すべての花材と花器の少しずつ異なる丸いフォルムで柔らかい雰囲気がありながらも、ダリアの茎をまっすぐ見せることで芯のある作品にすることができたと思います。

コロナ禍にもかかわらず、華道展に出品できたこと、そのために尽力してくださった講師の先生方に感謝したいです。

花材

【 ダリア、丹頂アリウム、手まり草 】